

松江商工会議所 女性会 Business Women's Club より

総務委員会 松浦 愛 | 藤間愛三枝日本舞踊教室

令和8年度定時総会へ出席して

5月29日(金)に松江商工会議所女性会令和8年度定時総会が開催され、新入会員として初めて出席させていただきました。

まず、目に飛び込んできたのが鮮やかなピンクのブレザー。華やかに揃った皆様のパワー溢れる姿がとても眩しく映りました。そして「商工会議所女性会の歌」の斉唱。女性会の歌がある事にもおどろきながら会員の皆様につられ、おぼろに口ずさみながらこの会の歴史と重みを感じつつ総会がスタート。日野会長から一年間充実した活動を行え、皆様への感謝と様々な場所で尽力してこられた姿がその言葉からうかがえました。

総会後に行われた講演会では、来賓として木村副会頭、花形専務理事をお迎えし、ノーベル平和賞を受賞された日本原水爆被害者団体協議会の代表理事をお勤めの本間恵美子様「ノーベル平和賞授賞式に参加して～平和について考える～」と題してお話しいただきました。

被爆二世として初めて日本被団協の代表理事に就任。被爆二世として、被爆者の高齢化が進む中、その体験や思いを次世代へ伝える使命感を持って活動されていることを語られました。私の母も被爆二世です。



私の祖父が広島原爆を受け、家の下敷きになったところから這い出し、その後帰って来たという話を母から聞いておりました。母が被爆体験をした祖父から話を聞き、母から私へ、そして私から子どもたちへと語り継がれています。まさにこれが遺産の継承ではないでしょうか。本間様は、これを自らが代表となり全世界へ継承する大きな役割をされていると強く感じました。世界では、今なお戦争が続いています。平和な日常を当たり前と思いがちな私たちだからこそ、私たちに今、何ができるのかを考え、改めて平和について思いを寄せる大事な時間となりました。

次の世代へ伝え、継承していくという想いは、私が活動しています日本の伝統文化「日本舞踊」にも通じています。これから女性会の皆様とともに学び、活動しながら、着物の似合う城下町松江が、立ち居振る舞いの美しい元気な女性たちによってさらに彩られるよう尽力して参ります。

女性会で、ご縁を
繋いでいきましょう!

会員募集中



詳細は女性会のホームページへ